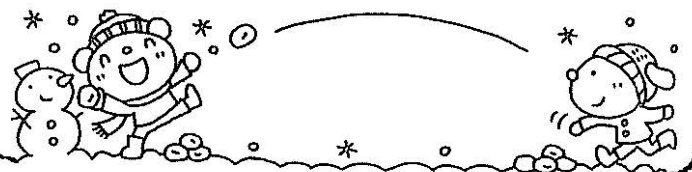


H30. 2. 1

もうすぐ"立春"とはいえ、まだまだ"厳しい冷え込みの日々が続いています。1月に訪れた寒波は大人にとっては大変なこともありましたが、子どもたちは空からちらちらと降ってくる雪の不思議さや風で舞うその様子を嬉しそうに見ていました。まだ寒い日は続きますので体調管理に十分に気を付けていながら過ごしていきたいと思います。

園庭に雪が積もった天候の良い日にはうさぎぐみの子を中心に戸外に出て遊び、まっさらな雪の上を歩いたり走ったりして新雪を踏み感触を味わいました。また、自分たちの足跡ができるのも面白そうにしていました。雪の投げ合い、こが始まると雪玉を当てられて喜ぶ子の姿や当たらないように走って逃げ回るのが楽しい様子もあり、保育者も子どもたちと一緒に重かき回っていると寒さも忘れ、雪玉投げを夢中になって楽しみました。

園庭に出かけなかった子どもたちは雪をタライに取り入れて室内に持ち込み、触ってみました。ひんやりとした冷たさを感じて喜ぶ姿もあれば、あまり角虫にたがらない子の姿もあり、様々な反応が見られました。



〈ひよこぐみ〉

言葉や発語を発する姿が多くなり、何か尋ねてみるとはっきりとは分からないこともあります。出てくる言葉が文章のように長くなることもあります。

給食前に席に着こうとする子に「手を洗ってからだよ」と声をかけると、分かって手洗い場へ向かたり、オムツ交換時に声をかけると紙パンツを両手で引、張り上げたりするなど、自分でやってみようとする姿が出てきています。

〈りすぐみ〉

ハンカチのマントを身につけて「アーンパンチ！」とアーンマンになり、遊んだり、恐竜の絵本に興味を持ち夕前を尋ねたり、同じ恐竜同士を見つけたりなど好きな遊びを楽しんでいます。

また、年上の友だちの遊びや活動にも目が向くようになり、年上の友だちの戸に寄っていき様子を見ていたり後をついて回ったりなど関わってみようとする姿も出てきました。



〈うさぎぐみ〉

かるたを使ってカード取りを楽しみました。机に並べた数枚のカードには子どもたちがよく知っているものが色々あり、「いちごはど〜こだ」「らいおんはど〜こだ」の合図でそのカードを探して見つけることに熱中していました。「カードたくさん取れたよ!」と嬉しそうに教えてくれるのでした。

うさぎぐみは1月から食後に歯みがきを始めています。家でもしている子は一人でシャカシャカと音を立てながら上手に磨いていたり、まだ慣れていない子にはブラシの使い方を伝えたりしながら取り組んでいます。歯みがきの他にも衣服の着脱や身の回りの始末など来年度に向けて少しでも自分でできるように一つずつ丁寧に伝え、これからも取り組んでいきたいです。